

憧れの
特別展 東洋陶磁
大阪市立東洋陶磁美術館の至宝

Captivating Form, Timeless Beauty: Masterpieces from the Museum of Oriental Ceramics, Osaka

2023年 7月11日(火)→9月3日(日)

開館時間:午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

毎週金・土曜日は午後8時まで夜間開館(入館は午後7時30分まで)

※夜間開館の実施については、HPでご確認ください。

休館日:月曜日、7月18日(火)※ただし7月17日(月・祝)、8月14日(月)は開館

主催 —— 九州国立博物館・福岡県・大阪市立東洋陶磁美術館、読売新聞社

共催 —— (公財)九州国立博物館振興財団

助成 —— (公財)福岡文化財団

特別協力 — 太宰府天満宮

後援 —— 太宰府市、太宰府市商工会、太宰府観光協会、日本工芸会西部支部



※指定欄の●は国宝、○は重要文化財、◇は重要美術品

※一部の作品は、会期中に展示替えを行います。また、都合により展示作品および展示期間を変更する場合があります。

プロlogue 大阪市立東洋陶磁美術館を創ったコレクション

No.	指定	展示名称	製作地	出土地	時代	年代世紀	所蔵	コレクション名	展示期間
01	●	白磁刻花蓮花文洗	中国・定窯		北宋時代	11-12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
02		紫紅釉盆	中国・鈞窯		明時代	15世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
03		五彩松下高士図面盆(「大明萬曆年製」銘)	中国・景德鎮窯		明時代	万曆(1573-1620)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
04		粉青白地象嵌条線文盤	韓国		朝鮮時代	15世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
05		青花辰砂蓮花文壺	韓国		朝鮮時代	18世紀後半	大阪市立東洋陶磁美術館	安宅英一氏寄贈	通期
06		青磁象嵌雲鶴文碗	韓国・康津郡沙堂里窯か		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	李秉昌博士寄贈	通期
07		鉄砂梅鳥文壺	韓国		朝鮮時代	17世紀後半	大阪市立東洋陶磁美術館	李秉昌博士寄贈	通期
08		白磁壺	韓国		朝鮮時代	18世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	李秉昌博士寄贈	通期

第1章 東洋陶磁礼賛 一名品で辿る東洋陶磁の歴史ー

No.	指定	展示名称	製作地	出土地	時代	年代世紀	所蔵	コレクション名	展示期間
09		緑釉樓閣	中国		後漢時代	2-3世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
10		黒釉白斑壺	中国		唐時代	8-9世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
11		青磁印文四耳壺	中国・越窯		後漢時代	1-2世紀	大阪市立東洋陶磁美術館		通期
12		青磁陰刻草花文多嘴壺	中国・龍泉窯		北宋時代	11世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
13		青磁刻花花唐草文輪花盤	中国・越窯(寺龍口窯)		南宋時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館		通期
14	●	青磁刻花牡丹唐草文瓶	中国・耀州窯		北宋時代	11-12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
15		青磁貼花夔鳳文香炉	中国・耀州窯		金時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
16		青磁長頸瓶 銘「鎌」	中国・龍泉窯		南宋時代	13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
17		青磁管耳瓶	中国・哥窯		南宋~元時代	13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
18		青磁杯	中国・哥窯		南宋~元時代	12-14世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
19		青磁八角瓶	中国・官窯		南宋時代	12-13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
20		白磁印花花喰鳥文盤	中国・定窯		金時代	12-13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
21	●	白磁説花牡丹唐草文瓶	中国・定窯		金時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
22		濃青釉紫紅斑杯	中国・鈞窯		金時代	12-13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
23		月白釉碗	中国・鈞窯		金時代	12-13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
24		黒釉「元祐四年」銘盤	中国・磁州窯系		北宋時代	元祐4年(1089)	大阪市立東洋陶磁美術館		通期
25		白釉黒花風花雪月字梅瓶	中国・磁州窯系		金時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
26		黒釉刻花牡丹文梅瓶	中国・磁州窯系		北宋~金時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
27	●	緑釉黒花牡丹文瓶	中国・磁州窯		金時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
28	●	青花牡丹唐草文盤	中国・景德鎮窯		元時代	14世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	東畠謙三氏寄贈	通期
29	●	青花蓮池魚藻文壺	中国・景德鎮窯		元時代	14世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
30	●	青花枇杷鳥文盤	中国・景德鎮窯		明時代	永楽(1403-1424)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
31		青花内府銘梅瓶	中国・景德鎮窯		明時代	永楽(1403-1424)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期

No.	指定 展示名称	製作地	出土地	時代	年代世紀	所蔵	コレクション名	展示期間
32	青花花鳥文水注	中国・景德鎮窯		明時代	永楽(1403-1424)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
33	青花龍波濤文扁壺	中国・景德鎮窯		明時代	永楽(1403-1424)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
34	青花花果文輪花鉢(「大明宣德年製」銘)	中国・景德鎮窯		明時代	宣徳(1426-1435)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
35	青花瓜文碗(「大明成化年製」銘)	中国・景德鎮窯		明時代	成化(1465-1487)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
36	青花龍唐草文碗(「大明弘治年製」銘)	中国・景德鎮窯		明時代	弘治(1488-1505)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
37	黄地青花折枝花卉文盤(「大明正徳年製」銘)	中国・景德鎮窯		明時代	正徳(1506-1521)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
38	釉裏紅牡丹文盤	中国・景德鎮窯		明時代	洪武(1368-1398)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
39	◎ 瑪瑙地白花牡丹文盤(「大明宣德年製」銘)	中国・景德鎮窯		明時代	宣徳(1426-1435)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
40	緑地紅彩宝相華唐草文瓢形瓶(「大明嘉靖年製」銘)	中国・景德鎮窯		明時代	嘉靖(1522-1566)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
41	五彩魚藻文盤(「大明嘉靖年製」銘)	中国・景德鎮窯		明時代	嘉靖(1522-1566)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
42	五彩牡丹文盤(「大明萬曆年製」銘)	中国・景德鎮窯		明時代	万曆(1573-1620)	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
43	◎ 法花花鳥文壺	中国		明時代	15世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
44	◎ 法花蓮鷲文有蓋壺	中国		明時代	15-16世紀	九州国立博物館		通期
45	青磁碗・皿片	黄海道 円山里窯址出土		高麗時代	10世紀	大阪市立東洋陶磁美術館		通期
46	青磁陽刻菊花文輪花形碗	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
47	青磁陰刻牡丹文碗・托	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
48	青磁練上碗	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
49	◇ 青磁彫刻童女形水滴	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
50	青磁彫刻童子形水滴	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館		通期
51	青磁獅子形枕	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
52	青磁象嵌菊花文組盒	韓国		高麗時代	13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	李秉昌博士寄贈	通期
53	青磁練上盒	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	李秉昌博士寄贈	通期
54	青磁梅瓶	韓国		高麗時代	11-12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
55	青磁象嵌竹鶴文梅瓶	韓国		高麗時代	12世紀後半-13世紀前半	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
56	青磁鉄絵宝相華唐草文梅瓶	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
57	青磁陽刻筍形水注	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
58	◎ 青磁象嵌童子宝相華唐草文水注	韓国		高麗時代	12世紀後半-13世紀前半	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
59	白磁瓜形水注・承盤	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
60	青磁輪花形鉢	韓国		高麗時代	12世紀前半	大阪市立東洋陶磁美術館	安宅昭弥氏寄贈	通期
61	青磁洗	韓国		高麗時代	12世紀前半	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
62	青磁陰刻牡丹文輪花形盤	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	李秉昌博士寄贈	通期
63	青磁象嵌六鶴文陶板	韓国		高麗時代	12世紀後半-13世紀前半	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
64	青磁瓜形瓶	韓国		高麗時代	12世紀前半	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
65	青磁陰刻柳蘆水禽文淨瓶	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
66	青磁象嵌辰砂彩牡丹文鶴首瓶	韓国		高麗時代	13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
67	青磁陽刻牡丹唐草文盒	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	李秉昌博士寄贈	通期
68	粉青鉄絵蓮池鳥魚文俵壺	韓国・鶴龍山窯		朝鮮時代	15世紀後半-16世紀前半	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
69	白磁扁壺	韓国		朝鮮時代	16世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
70	青花窓絵草花文面取壺	韓国		朝鮮時代	18世紀前半	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
71	鉄砂虎鷲文壺	韓国		朝鮮時代	17世紀後半	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
72	辰砂蓮花文壺	韓国		朝鮮時代	18世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期

第2章 日本文化となった東洋陶磁

No.	指定 展示名称	製作地	出土地	時代	年代世紀	所蔵	コレクション名	展示期間
73	三彩貼花宝相華文水注	中国		唐時代	7-8世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
74	◎ 三彩貼花文鏡	中国	福岡・觀世音寺	唐時代	8世紀	福岡・九州歴史資料館		通期

No.	指定 展示名称	製作地	出土地	時代	年代世紀	所蔵	コレクション名	展示期間
75	◎ 奈良三彩壺	日本	伝滋賀県	奈良時代	8世紀	九州国立博物館		通期
76	◎ 青磁鏡	中国・越窯	伝福岡県太宰府市	唐時代	8世紀か	福岡・觀世音寺		通期
77	青磁劃花鶯鷦文水注	中国・越窯		北宋時代	10~11世紀	大阪市立東洋陶磁美術館		通期
78	◎ 博多遺跡群出土高麗青磁	韓国	福岡・博多遺跡群	高麗時代	11~14世紀	福岡市埋蔵文化財センター		通期
79	博多遺跡群出土高麗青磁	韓国	福岡・博多遺跡群	高麗時代	11~14世紀	福岡市埋蔵文化財センター		通期
80	箱崎遺跡出土高麗青磁	韓国	福岡・箱崎遺跡	高麗時代	11~14世紀	福岡市埋蔵文化財センター		通期
81	◇ 青磁印花夔龍文方形香炉	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
82	首羅山遺跡出土品	[深鉢]中国・景德鎮窯 [香炉]韓国	福岡・首羅山遺跡	[深鉢]南宋時代 [香炉]高麗時代	12~13世紀	福岡・久山町教育委員会		通期
83	青磁彫刻鶯鷦蓋香炉	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
84	青磁鶯鷦蓋香炉	韓国	福岡・箱崎遺跡	高麗時代	12世紀	福岡市埋蔵文化財センター		通期
85	黒釉天目	中国	福岡・博多遺跡群	南宋時代	13~14世紀	福岡市文化財活用部 埋蔵文化財課		通期
86	上堂図	中国		南宋~元時代	13世紀	個人蔵		前期 (7/11~8/6)
87	羅漢図 陸仲淵筆	中国		南宋~元時代	13世紀	奈良・能満院		後期 (8/8~9/3)
88	白覆輪天目	中国・磁州窯系		金時代	12~13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
89	白覆輪天目	中国・定窯		金時代	12~13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	白椿庵コレクション	通期
90	◎ 秋景冬景山水図 伝徽宗筆	中国		南宋時代	12世紀	京都・金地院		前期 (7/11~8/6)
91	◎ 洞庭秋月図 玉潤筆・自賛	中国		南宋時代	13世紀	国(文化庁保管)		後期 (8/8~9/3)
92	◎ 青磁鳳凰耳花生	中国・龍泉窯		南宋時代	13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
93	青磁鳳凰耳花生	中国・龍泉窯		南宋時代	13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
94	青磁千鳥香炉	中国・龍泉窯		南宋~元時代	12~13世紀	東京国立博物館		通期
95	◎ 油滴天目	中国・建窯		南宋時代	12~13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
96	◎ 油滴天目	中国・建窯		南宋時代	12~13世紀	九州国立博物館		通期
97	◎ 飛青磁花生	中国・龍泉窯		元時代	14世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
98	◎ 木葉天目	中国・吉州窯		南宋時代	12~13世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
99	◇ 大井戸茶碗 銘「有楽」	韓国		朝鮮時代	16世紀	東京国立博物館	松永安左エ門氏寄贈	通期
100	黒染茶碗 銘「尼寺」	日本・長次郎		安土桃山時代	16~17世紀	東京国立博物館		通期
101	青磁陽刻双鶴文枕	韓国		高麗時代	12世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
102	三彩魚藻文盤	中国・南部		明時代	16世紀	九州国立博物館		通期
103	黄瀬戸丁子唐草文鉢	日本・美濃(窯下窯)		安土桃山時代	16世紀末~17世紀初頭	大阪市立東洋陶磁美術館		通期
104	青花芙蓉手花鳥図輪花皿	中国・景德鎮窯		明時代	17世紀前半	小郡C.C.コレクション		通期
105	染付芙蓉手花盆図大皿	日本・有田		江戸時代	17世紀後半	小郡C.C.コレクション		通期
106	織部切落四方手鉢	日本・美濃(元屋敷窯)		安土桃山時代	17世紀初頭	大阪市立東洋陶磁美術館		通期
107	古染付寄向付	中国・景德鎮窯		明時代	17世紀前半	東京国立博物館		通期
108	五彩金欄手瓢形瓶	中国・景德鎮窯		明時代	16世紀	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
109	色絵荒磯図鉢	日本・有田		江戸時代	17世紀末~18世紀初頭	田中丸コレクション		通期
110	色絵相撲人形	日本・柿右衛門窯		江戸時代	1680年代頃	大阪市立東洋陶磁美術館		通期

特設コーナー 国内現存の汝窯青磁

No.	指定 展示名称	製作地	出土地	時代	年代世紀	所蔵	コレクション名	展示期間
111	青磁水仙盆	中国・汝窯		北宋時代	11世紀末~12世紀初頭	大阪市立東洋陶磁美術館	住友グループ寄贈(安宅コレクション)	通期
112	青磁盤	中国・汝窯		北宋時代	11世紀末~12世紀初頭	東京国立博物館	香取國臣氏・芳子氏寄贈	通期

関連展示 [4F 文化交流展示室]

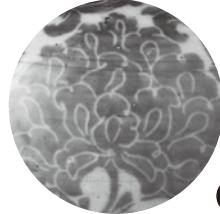
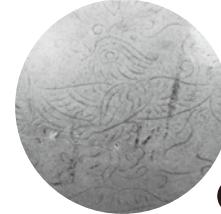
No.	指定 展示名称	製作地	出土地	時代	年代世紀	所蔵	コレクション名	展示期間
	彫唐津茶碗 銘「五葉」	日本・唐津		安土桃山時代~江戸時代	16世紀末~17世紀前半	九州国立博物館		通期
	色絵婦人立像	日本・柿右衛門窯		江戸時代	17世紀後半	小郡C.C.コレクション		通期
◎	色絵藤棚文大皿	日本・鍋島藩窯		江戸時代	17世紀末~18世紀初頭	九州国立博物館		通期

釉薬の色

緑 色	釉薬に含まれる酸化銅により、焼成すると緑色になる釉薬。高火度焼成・低火度焼成の両方の釉薬があり、主に酸化焼成で緑色になる。高火度焼成の場合、織部焼等では還元焼成も行われていたようである。
黒 色	釉薬に含まれる鉄分により、高火度焼成を行うと黒色になる釉薬。
褐 色	釉薬に含まれる鉄分により、焼成すると褐色になる釉薬。低火度釉と高火度釉がある。高火度釉の場合、含まれる鉄分が褐釉より少ないと黄色に、多いと黒色になる。
青 磁 色	釉薬に含まれる鉄分により、焼成すると青緑色などになる釉薬。還元焼成でこの色が得られる。含まれる鉄分の量により、淡青色や淡緑色などになる。また、酸化焼成ではやや黄色がかった色になる。

黄 色	一般的には釉薬に含まれる鉄分により、焼成すると黄色になる釉薬のこと。ただし、その釉薬の内容は様々であり、黄色の釉を「黄釉」という。清時代・景德鎮窯では、アンチモンを使用している。
藍 色	釉薬に含まれる酸化コバルトにより、焼成すると藍色になる釉薬。高火度釉と低火度釉の両方がある。日本では瑠璃釉といふ。
透 明 色	透明性が高い釉薬のこと。高火度釉と低火度釉がある。無色透明の高火度焼成の釉は10世紀後半、磁州窯で出来、それ以前の高火度釉の透明釉は失透性のあるものだった。また、色のついた透明性の高い釉を透明釉と呼ぶこともある。

装飾方法 ●内の番号は作品番号

青花 描く	コバルト顔料を使用して、素地の上、透明釉の下に文様を描く。文様は焼成すると主に青色になる。日本では染付といふ。	釉裏紅 描く	酸化銅を使用し、素地の上、透明釉の下に文様を描く。文様は焼成すると主に赤色になる。日本では辰砂といふ。	鏤花 描く	素地の上に鉄分で文様を描く。釉の下に施すことが多い。文様は焼成すると主に茶色や黒色になる。黒花、鉄砂、鉄絵ともいふ。	五彩 描く	白磁などの釉上に数種類の色の上絵具を使って描く。絵ともいふ。また、五彩に金色の装飾を加えたもののうち、中国明時代の嘉靖・万暦年間に景德鎮民窯で作られたものは金襴手といふ。	劃花 刻む	彫って文様を描く。線彫り、毛彫りともいふ。
	28		38		21		41		77
陰刻 彫る、削る	器面を彫ることで文様を付けたもの。線彫りなど。	陽刻 彫る、削る	器面の文様を立体的に浮き出させたもの。文様の周りを彫り込んだり、文様を彫り込んだ型を器面に押し付けたり、また、素地と同じ土(泥)を使い盛り上げたりして文様をあらわす。	刻花 彫る、削る	比較的深く彫り込んで文様をあらわす。文様の縁に沿ってその周囲を斜めに彫り込む片切彫りなど。	搔落とし 彫る、削る	器面に、素地とは異なる色の土(化粧土)などを塗り、その後、塗った土などを削り取り、素地の色を出すことで文様をあらわす。	象嵌 彫る、削る+埋め込む	器面に彫る。あるいは削ることで凹みの文様を付け、その部分に素地とは異なる色の土(泥)を埋め込む。
	62		57		14		26		52
貼花 貼り付ける	素地と同じ土を型に押し付けたあと型から抜き出したり、手びねりで作った文様パーツを器面上に貼り付ける。	印花 擦す	型を器面上に擦して文様をあらわす。判のように擦したり、文様を彫った型を作り、その型に器面上を押し付けて広範囲に文様を付けたりする。	法花 線を盛り上げる	焼成時に流れやすい鉛釉が混ざらないようにするために、文様の線(境界線など)を陶土などで立体的にし、その間に釉薬を施す。	練上げ 混ぜる	2種類(2色)以上の素地土を混ぜ、マーブル状などの模様を作り出す。練込み、絞胎ともいふ。		
			15		20		44		53